

事務事業名		県民交通災害共済事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	くらしと文化部
総合計画体系	基本政策	—	総合計画に記述のない事務事業	課・室	市民課
	政策	—	—	係	生活交通安全係
	施策	—	—	内線電話	238
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	5目	交通安全対策費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	多くの市民に加入してもらい、見舞金を給付することで経済的負担の軽減を図る。
				中学生以下及び障がい者等については、対象者全員加入とし、万が一の交通事故の場合、見舞金で救済する。
現状・課題	中学生以下と障がい者等は公費負担している。全体加入率は、H27年度で65.2%である。申込や会費の集金等を区にお願いしていることもあり、区の負担が過大となっている。			
市が行う理由及びその根拠	現在、県下15市で組合を組織し、共同により運営しているが、加入や見舞金請求事務等は組合から委託されている。			
事務事業概要	県民交通災害共済に係る会員の募集・申込等及び見舞金請求事務			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	会員の募集及び加入手続き		一般の加入率 57.0%	
	中学生以下及び障がい者等会員について公費負担		8,203人	

事務事業インプット	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		2,158,000	2,154,000
補正予算		円				—
合計		円		2,158,000	2,154,000	2,135,000
決算（見込）額 A			円	2,115,980	2,154,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		1,441,560	1,472,000	1,502,000
H29は予算額	一般財源	円		674,420	682,000	633,000
正規職員数			人	0.30	0.30	0.30
人件費 B			円	1,983,300	1,982,100	1,982,100
総事業費 A+B			円	4,099,280	4,136,100	4,117,100
市民1人当たりコスト			円	93	95	95

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
一般加入者の加入率		維持	目標	57.0	%	57.0	%	57.0	%
			成果	57.2	%	58.5	%	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値の設定理由	中学生以下及び障がい者等の会費を公費負担することで、保護者等の安心感を得ている。テレビ放映やチラシの配布等で周知を図っているが、全体加入率は横ばい。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	万が一の交通事故に備え。交通災害共済への加入促進の周知に努める。						

